



2022年2月28日

各 位

会 社 名 燦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 播島 聡
(コード番号 9628 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 横田 善行
経営企画部長
(TEL 06-6226-0038)

株式会社広濟堂ホールディングスとの業務提携および合弁会社の設立に関するお知らせ

燦ホールディングス株式会社（東京本社：東京都港区、大阪本社：大阪市北区、代表取締役社長：播島 聡、以下「当社」という）は、株式会社広濟堂ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：黒澤 洋史、以下、「広濟堂 HD」という）との間で、利便性の高い施設における高品質な葬儀サービスの提供のため、業務提携及び共同で行う葬儀事業を目的とする合弁会社の設立（以下、「本業務提携」という）に関する契約の締結を決定しましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携および合弁会社設立の背景と目的

当社は3つの葬儀社を子会社に持ち、中核子会社の株式会社公益社では首都圏、関西圏において自社式場を中心に葬儀サービスを提供しています。

広濟堂 HD は子会社の株式会社東京博善（以下、「東京博善」という）にて東京都内で6カ所の総合斎場（式場機能を備えた火葬場：町屋、落合、代々幡、四ツ木、桐ヶ谷、堀ノ内）と、1カ所の保棺施設（365日体制の保棺室を完備：お花茶屋会館）を運営し、公益性の高い社会インフラである火葬場として、火葬事業を営んでおります。広濟堂 HD は2021年1月20日公表の「廣濟堂シニア・エンディングプラットフォーム構想」を策定し、新たなシニア・エンディングサービスの開発・提供に努めておりました。そして、近時の多様に変化するご遺族の葬儀へのニーズに対応し、ご遺族に寄り添ったより付加価値の高いサービスを提供するため、葬儀事業の検討を開始しましたが、広濟堂 HD 及び東京博善は、今まで直接の葬儀事業は行っておらず、そのノウハウを有しておりませんでした。葬儀事業の開始のため様々な方法を模索していたところ、東京博善の式場利用実績が豊富で、葬儀事業者として80年超の歴史を誇る公益社グループを傘下に持つ当社をパートナーとして、葬儀事業を行うことを検討しました。

一方、当社としても東京博善の式場を利用して葬儀を営むことのできる新たな葬儀社を設立することは、葬儀サービスの提供範囲が広がり、良質な葬儀をより多くの方へ提供する機会が増加することに繋がります。

これらを両社で協議する中で、『ご遺族が本当に望む葬儀を執り行う』という目的が合致し、長い歴史と信頼に裏付けられた両社の知恵と経験を結集することで、最高の斎場と最高の葬儀ノウハウが凝縮された葬儀社の設立のみならず、「高い信頼と伝統を守り、一方で新たな葬送文化を創造できる」という認識を共有できました。今後当社は、広濟堂 HD との業務提携および東京博善の式場を利用して葬儀を営むことのできる葬儀会社の共同での設立によって、東京都での葬儀サービスの提供範囲を拡大し、良質な葬儀をより多くの方へ提供してまいります。

2. 業務提携の内容

(1) 本業務提携の内容は以下の通りです。

当社と広済堂は、新たに合弁会社「株式会社グランセレモ東京」(以下、「グランセレモ東京」)を設立します。なお、事業開始は2022年7月を予定しています。

グランセレモ東京では、以下の4つのコンセプトのもと、葬儀事業を行ってまいります。

- ①ご遺族の“望む”葬儀を明瞭な費用で実現します。
- ②長年の経験から高いレベルで整備された研修制度をおき、高品質の葬儀を提供します。
- ③グリーフケアを含めて葬儀後もご遺族に寄り添います。
- ④多様な宗教、宗派、様々な規模の葬儀に対応します。

(2) 合弁会社の概要

(1) 名 称	株式会社グランセレモ東京
(2) 所 在 地	東京都港区芝浦一丁目2番3号シーバンスS館13階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 櫻井 貴史
(4) 事 業 内 容	葬祭業
(5) 資 本 金	100百万円
(6) 設 立 年 月 日	2022年4月1日(予定)
(7) 決 算 期	3月
(8) 純 資 産	200百万円
(9) 総 資 産	200百万円
(10) 出 資 比 率	株式会社広済堂ホールディングス：51% 燦ホールディングス株式会社：49%

(3) 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社広済堂ホールディングス	
(2) 所 在 地	東京都港区芝浦一丁目2番3号 シーバンスS館13階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 黒澤 洋史	
(4) 事 業 内 容	情報ソリューション事業、人材サービス事業、エンディング関連事業	
(5) 資 本 金	1,000百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1964年6月24日	
(7) 大株主及び持株比率 (2022年1月31日現在) ※1	PAAce IV (HK) Limited	18.65%
	グローバルワーカー派遣株式会社	13.80%
	株式会社麻生	9.47%
	R&Lホールディングス株式会社	8.92%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4.30%
	田中 成奉	3.51%
	CRANE HILL HOLDINGS PTE LTD	2.73%
	株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・株式会社学研ホールディングス退職給付信託口)	2.05%
	黒田 典宏	1.95%
	凸版印刷株式会社	1.39%

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
連結純資産	46,088百万円	31,001百万円	31,622百万円
連結総資産	76,996百万円	82,190百万円	64,592百万円
1株当たり連結純資産	1089.23円	1239.58円	1264.78円
連結売上高	36,195百万円	35,088百万円	31,497百万円
連結営業利益	2,250百万円	2,328百万円	2,017百万円
連結経常利益	1,637百万円	2,210百万円	1,823百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	△324百万円	△2,671百万円	854百万円
1株当たり連結当期純利益	△13.01円	△107.23円	34.28円
1株当たり配当金	-円	-円	-円

※1 大株主及び持ち株比率は広済堂HDが2022年1月31日発表の第三者割当による新株式の発行後の推定値であり、広済堂HDが2021年12月10日付で関東財務局に提出した有価証券届出書に記載されたものと同様のものです。

3. 今後の見通し

本件に伴う2022年3月期の業績への影響は軽微と見込んでおります。今後、開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上